

表14 まちづくりについての市の関与のしかた

	韓国	日本
市が活動の中心となる	23.9	32.1
市民の活動のために市が条件を整える	64.6	56.5
市民が主体で、市はかかわるべきではない	5.3	2.6
分からない	2.0	6.2
N. A.	4.0	2.6
計	100.0	100.0

表15 住民の活動にたいするあるべき市の役割 (複数回答)

	韓国	日本
施設の整備や充実	18.6	32.5
施設の利用時間の延長	6.2	9.5
施設の管理・運営についての住民参加	22.4	6.4
住民による地域計画	9.0	7.7
地域活動に対する情報の提共	24.2	22.9
地域リーダーの育成	4.8	9.2
グループ間の交流機会の増大	5.9	3.0
地域活動に参加しやすい休暇制度	8.6	7.5
その他	0.3	1.3
N. A.	—	—
計	100.0	100.0

最後に施設関係のみをみておこう。基本的なパターンは表16から20が示すように日本とさほど変わらない。ただ利用者の雰囲気では韓国の方が「とけ込みやすい」(表19)と感じているようである。とくに注目すべきは表20-4の「管理人の対応」で、それを韓国では重要と考える人が日本よりもはるかに多い(76.1%)。これは表15の施設の管理に住民参加を希望していた事実とつきあわせある必要があるだろう。

表16 地元がどんな施設を希望するか (複数回答)

	韓国	日本
教養・技術を身につける	20.9	22.6
暮らしの情報	25.6	17.2
仲間が気軽に集まれる	11.5	18.6
散歩やスポーツ	23.0	25.5
人びととのふれあい	8.3	6.4
会合場所	8.9	6.2
その他	1.8	3.5
N. A.	—	—
計	100.0	100.0

表17 施設の利用方法

	韓国	日本
だいたい分かる	60.0	45.9
分かりにくい	25.6	33.4
関心がない	11.8	16.5
N. A.	2.0	4.2
計	100.0	100.0

表18 施設は気軽に利用できるか 表19 利用者どうしの雰囲気はどうか

	韓国	日本		韓国	日本
気軽にできる	18.6	12.5	とけ込みやすい	26.1	4.8
ふつう	51.8	36.5	ふつう	49.5	41.5
利用しにくい	18.1	24.9	とけ込みにくい	12.6	7.9
分からない	7.5	22.2	分からない	9.0	39.3
N. A.	4.0	3.9	N. A.	2.8	6.4
計	100.0	100.0	計	100.0	100.0

表20-1 施設を利用するときなにを重視するか

家からの距離	韓国	日本
重要	49.5	60.4
どちらかという重要	36.7	24.0
あまり重要ではない	11.5	4.8
N. A.	2.3	10.9
計	100.0	100.0

表20-2

使用料金	韓国	日本
重要	47.0	52.8
どちらかという重要	38.7	24.9
あまり重要ではない	10.5	6.2
N. A.	3.8	16.1
計	100.0	100.0

表20-3

利用できる時間	韓国	日本
重要	60.0	49.4
どちらかという重要	30.9	29.1
あまり重要ではない	5.1	4.7
N. A.	4.0	16.8
計	100.0	100.0

表20-4

管理人の対応	韓国	日本
重要	76.1	37.9
どちらかという重要	19.4	33.2
あまり重要ではない	1.0	11.5
N. A.	3.5	17.4
計	100.0	100.0

表20-5

施設の充実	韓国	日本
重要	78.9	64.6
どちらかという重要	15.8	17.6
あまり重要ではない	1.5	1.6
N. A.	3.8	16.3
計	100.0	100.0

この節では、調査結果の数字を並べるだけに終始した。次の最後の節で、これらの数字の解釈を試みたい。